

要望書公開回答報告

10月7日(火)に、A12棟サイエンスホールにて要望書公開回答を行いました。

要望書公開回答ってなんですか？

要望書に対する大学側からの回答が、公開形式で行われることです。誰でも参加できることができ、大学に対して質問をすることも可能です。学生と大学が直接意見を交わすことで、相互理解を深めることのできる貴重な機会です。

今回の公開回答では、竹内学生センター長や前川高等教育推進機構長などが出席しました。

2013年度に提出した要望書の内容は以下の通りです。

- 学費を増額しないこと
- 共通教育科目の増加
- 成績評価に公平性を持たせること
- 状況に応じて、授業の受講を許可すること
- 需要に応じた新たな駐輪スペースの設置
- 個別の自習スペースの増加
- りんくうキャンパス内の学生が自由に利用できるスペースの増加



以上の要望に対しての大学からの回答は、NASCA vol.41 に掲載しています。

過去のNASCAは学生自治会のウェブサイトから見る事が出来ます



公開回答の内容はコチラ⇒

追加回答

「個別の自習スペースの増加」の要望について、追加として以下の回答が得られました。

◆ 回答

平成 25 年度末に学術情報センター図書館 1 階閲覧室のレイアウトを一部変更し、ラーニングコモンズに面した壁面に、パーテーション付 1 人机 12 台を新設し、図書館ロビーに 1 人用席としてカウンターテーブル 6 台とハイチェア 18 脚を新設しました。

今後も、利用目的や設置場所などの要望に応じて対応を検討していきます。

質疑応答

公開回答での、学生からの質問とそれに対する大学からの回答の概要を一部掲載します。

- 成績評価に公平性を持たせることについて、具体的にどのような取り組みをしているのか？
⇒教員には他のクラスの成績評価を閲覧できるようにしました。その上で教員に対し、事前配布のガイドラインを目安に成績評価するようにお願いしています。
- 駐輪スペース設置の基準は？
⇒基本的には、元々駐輪場があったスペースを基準とし、どれだけあぶれた自転車があるかで判断しています。また、利便性も考慮しています。
- 自転車登録について、例えば、駐輪されてある自転車のマナーが悪いと進言があった場合、その自転車を撤去したりするのか？
⇒ルール違反が繰り返しあった場合、その自転車に関して警告の上、登録の処分なども実施するつもりです。

